

## 変更契約書

支出負担行為担当官 総務省大臣官房会計課企画官 梅田 勉 を甲とし、佐賀県武雄市長 樋渡 啓祐 を乙として締結した平成25年3月28日付け契約書の一部を次のとおり変更する。

(件名)

- ・ 地域経営型包括支援クラウドモデル構築事業開発実証委託契約  
(契約番号：平成24年度 0155-0323)

(変更内容)

- ・ 委託期間  
第3条「平成25年3月31日」を  
「平成26年3月24日」に変更する
- ・ 成果報告書の提出  
第12条「平成25年3月31日」を  
「平成26年3月24日」に変更する
- ・ 実績報告書の提出  
第16条「平成25年3月31日」を  
「平成26年3月24日」に変更する
- ・ 事業計画書  
第13条第2項に基づく新たな事業計画書（別紙様式第1号）のとおり

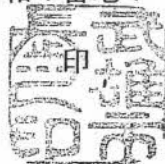
上記のとおり契約し、この証書を2通作成の上、甲乙各1通を原契約書と共に保管する。

平成25年3月29日

甲 東京都千代田区霞が関二丁目1番2号  
総務省  
支出負担行為担当官  
大臣官房会計課企画官 梅田 勉



乙 佐賀県武雄市武雄町大字昭和1番地1  
佐賀県武雄市  
武雄市長 樋渡 啓祐



武市フ第249号  
平成25年 3月29日

支出負担行為担当官  
総務省大臣官房会計課企画官 殿

(受託者)

佐賀県武雄市武雄町大字昭和1番地1  
武雄市長 樋渡 啓祐



平成24年度 地域経営型包括支援クラウドモデル構築事業開発実証  
事業計画書

1 開発実証事業の内容

ア 事業の実施主体等

(1) 実施主体

佐賀県武雄市

(2) 連絡先

武雄市つながる部 フェイスブック・シティ課 古川慎治

電話：(0954) 23-9121 FAX：(0954) 23-3816

Mail：s-furukawa@city.takeo.lg.jp

イ 事業に参加する地方公共団体名、代表者及び連絡先

ウ 開発実証を行う情報システム及びその構成

武雄市安心・安全情報提供システム

エ 事業の実施期間

平成26年3月24日まで

オ 事業の実施方法

本業務の内容は以下のとおりとし、詳細については総務省担当課と打合せの上、実施するものとする。

(1) 実施体制

(武雄市)

・フェイスブック・シティ課、総務課、福祉課等

全体調整、安心安全情報(空き家情報等)収集及び発信、事業立案と実施  
(本事業に参画する民間事業者、機関等)

・消防、警察

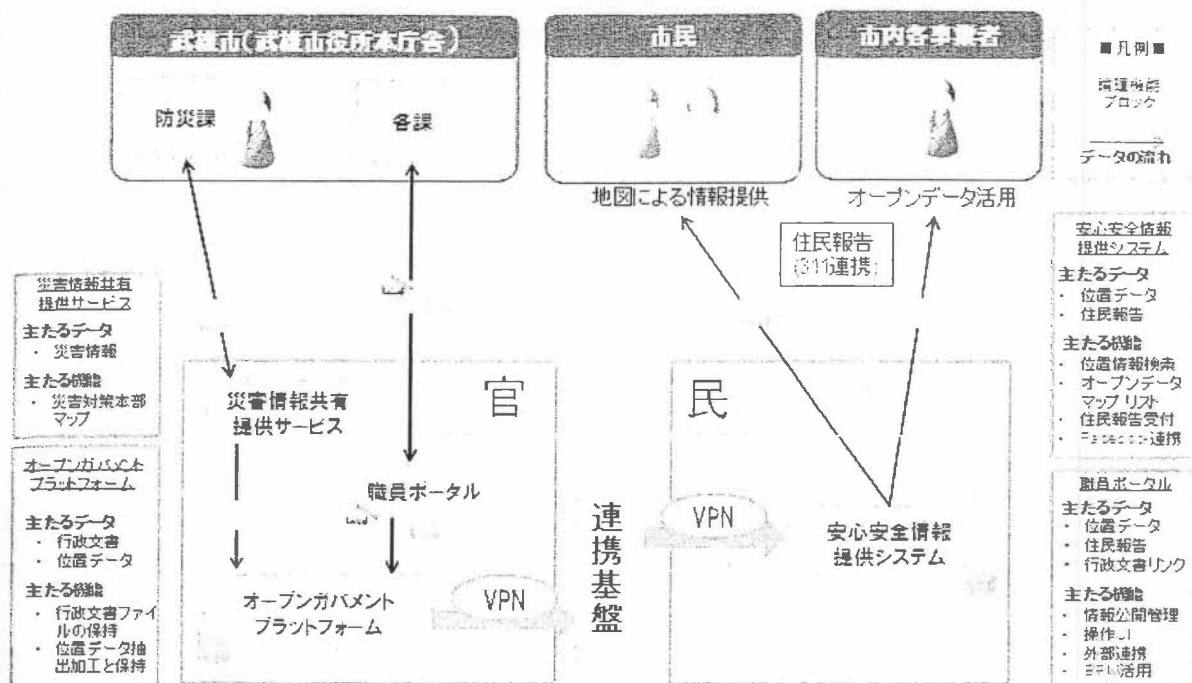
安心安全情報の収集及び発信、避難支援

・社会福祉協議会

安全情報確認、要援護者対応(避難支援・ケア)、施策改善(ケアプラン見直し)

- ・住民  
情報発信・共有、防災訓練、地域見守り等

(2) 情報システムの開発実証の方法



(3) 開発実証を行う情報システム及び関連する情報システムの主たる設置場所並びに開発実証事業に関するネットワーク構成

選定事業者からの提案・協議において決定する

(4) その他事業の遂行のために必要となる実施主体が行う業務に関する事項

カ 事業の成果報告方法

契約書第12条に定める成果報告書において、開発実証事業の内容その他契約書で定められた必要事項を記載の上、必要書類を添えて総務省に提出する。

2 収支予算

収入の部

(単位：円)

| 区分    | 予算額         | 備考 |
|-------|-------------|----|
| 国庫委託費 | 111,176,000 |    |
| 計     | 111,176,000 |    |

支出の部

(単位：円)

| 区分              | 算定根拠                                   | 計画額         |
|-----------------|--|-------------|
| 調査費             |  | 0           |
| ・               |  |             |
| 印刷製本費           |  | 3,900,000   |
| ・実証事業報告書作成費     | 作成管理、構成・考察・データ整理および執筆                  | 3,900,000   |
| 会議費             |  | 0           |
| ・               |  |             |
| 備品購入費           |  | 0           |
| ・               |  |             |
| 消耗品費            |  | 0           |
| ・               |  |             |
| システム開発費         |  | 63,875,500  |
| ・要援護者情報連携機能     | 要件定義、設計、開発およびテスト                       | 11,400,000  |
| ・オープンデータ管理システム  | 要件定義、設計、開発およびテスト                       | 29,627,500  |
| ・連携基盤インターフェース   | ※連携基盤仕様決定後に積算                          | 別途          |
| ・安心安全情報アプリケーション | 要件定義、設計、開発およびテスト                       | 19,068,000  |
| ・職員ポータル         | 要件定義、設計、開発およびテスト                       | 3,780,000   |
| その他の経費          |  | 43,400,000  |
| ・クラウド環境一時費用     | 環境構築、セットアップ                            | 890,000     |
|                 | 連携基盤プラットフォーム用クラウド環境構築<br>※連携基盤仕様決定後に積算 | 別途          |
| ・クラウド環境使用料      | クラウド利用料、サービス利用料                        | 13,260,000  |
|                 | 連携基盤プラットフォームクラウド環境使用料<br>※連携基盤仕様決定後に積算 | 別途          |
| ・プロジェクト推進費用     | プロジェクト管理、事務局運営                         | 20,000,000  |
| ・実証事業運営費        | オープンデータ管理システム運用、データ加工                  | 9,250,000   |
| 合計              |  | 111,175,500 |

3 物品購入計画（物品の購入がある場合）

| 品名 | 規格 | 数量 | 購入予定  |       | 使用目的 | 設置場所 |
|----|----|----|-------|-------|------|------|
|    |    |    | 単価(円) | 金額(円) |      |      |
|    |    |    |       |       |      |      |
|    |    |    |       |       |      |      |

